

参加費無料

第4回 産業金融フォーラム

# 金融が地方創生に果たす役割

～十勝・帯広の取り組みから考える～

十勝の魅力伝える映画制作  
インバウンド観光のホテル開業

十勝シティデザイン株式会社  
代表取締役・弁護士  
柏尾 哲哉 氏

基調講演  
内閣審議官  
内閣官房  
まち・ひと・しごと創生本部事務局  
次長  
菊地 和博 氏

対談  
帯広市長  
米沢 則寿 氏  
帯広信用金庫 理事長  
増田 正二 氏  
HCアセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長

進行役  
森本 紀行 氏

十勝チーズのブランド化

十勝品質事業協同組合理事  
(共働学会新得農場代表)  
宮嶋 望 氏

2016.4.21.THU  
13:30～17:40

大手町フィナンシャルシティ  
Conference Center ホール1・2

十勝における  
真冬のマンゴープロジェクト

株式会社ノラワークスジャパン  
代表取締役  
中川 裕之 氏

主催：株式会社日本政策投資銀行 HCアセットマネジメント株式会社  
協賛：一般社団法人金融財政事情研究会  
後援：株式会社日本経済新聞社 株式会社北海道新聞社 株式会社十勝毎日新聞社  
企画協力：地域共創ネットワーク株式会社  
DBJ HCC asset NIKKEI 北海道新聞社 十勝毎日新聞社

## お申し込み方法

お申し込みは、HCアセットマネジメント株式会社にて承っております。下記のいずれかの方法でお申し込み願います。席数に限りがありますので、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承下さい。

こちらからお申し込み下さい

- ① <http://www.fromhc.com>  
プロ投資家向け 資産運用情報サイト「fromHC」
- ② E-mail: [info@fromhc.com](mailto:info@fromhc.com)
- ③ TEL: 03-6685-0683 (担当：小川)
- ④ FAX: 03-6685-0686

※今後、フォーラム案内をご希望されない方は、誠にお手数ですが、事務局までお電話(03-6685-0683)か、E-mail([info@fromhc.com](mailto:info@fromhc.com))にて、ご連絡をお願い致します。

個人情報の取り扱いについて  
お預かりしました氏名、住所、法人・団体名、部署・役職名、同所在地、電話番号、FAX番号、Eメールアドレスといった個人情報につきましては、株式会社日本政策投資銀行及びHCアセットマネジメント株式会社が、以下の目的のため、個人データとして共同で利用します。個人データの管理責任者は、HCアセットマネジメント株式会社となります。個人情報の取り扱いにつきましては、HCアセットマネジメント株式会社の「プライバシーポリシー」(<http://www.fromhc.com/company/policy/privacy.html>)をご覧ください。  
[目的]  
●本フォーラムの円滑な運営のため  
●本フォーラムのパネリストなどの関係者に参加者名簿として提供するため  
●投融資業務、各種金融商品やサービス等に関するご提案やご案内、研究や開発、フォーラム、セミナーのご案内、ご紹介等を行うため

HCアセットマネジメント株式会社  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-11 IP-Phone.050-3539-5013 Tel.03-6685-0681 Fax.03-6685-0686  
<http://www.fromhc.com>

## ご挨拶

人口減少局面に入った我が国の喫緊の課題である地方創生は、「まち」「ひと」「しごと」の三つの要素が、新たな創意工夫の下、好循環を開始した時に真にその歩みを始めるものと思われま。

地方創生は、国と地域が連携しつつも、まずは個々の地域がそれぞれの特徴を活かした自立的な取り組みを戦略的に開始することが何よりも重要とされています。そのためには、「地域における産・官・学・金・労・言」それぞれのステークホルダーが一体となり個々の戦略の実践に向けて、次世代を担う地域の若者の目を惹くような「合理的かつ熱い対話の場」を形成することが求められています。

今回の第4回産業金融フォーラムでは、地域活性化の取り組みにおいて高い注目を集めている十勝・帯広にフォーカスを当て、食・農を柱にした広域的な地域成長戦略「フードバレーとかち」の推進に向けて地域の金融機関とともに独自の取り組みを進める生の現場をご紹介します。帯広市の総合戦略の陣頭指揮をとる米沢市長と地域のプロジェクトに密に寄り添う帯広信用金庫の増田理事長の本音の対話の他、帯広市のユニークな地域創生事業を担う各key personの取り組みを紹介し、その中での金融サポートの在り方についても議論を深めることが出来ればと考えています。

本フォーラムが、地域、産業、金融それぞれのフィールドでの発想の転換、新しい着眼点、創意工夫を喚起する何らかの示唆を提供するものとなるならば、主催者の望外の喜びとするところです。

主催者





日時：2016年 **4月21日(木)** 13:30～17:40 (受付:13:00～)

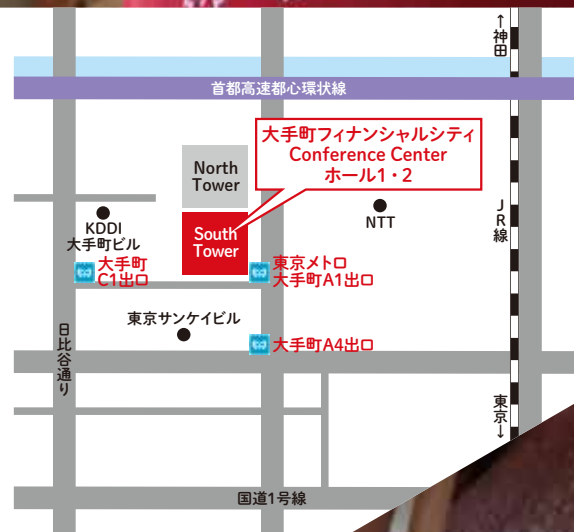
会場：**大手町フィナンシャルシティ Conference Center ホール1・2**

東京都千代田区大手町一丁目9番7号 Tel: 03-6225-2661  
http://www.dbj-r.jp/access.html

地下鉄をご利用の場合

- 東京メトロ丸ノ内線大手町駅「A1出口」からは、アトリウムエレベーター、エスカレーターにて3階カンファレンスセンターへお越しいただけます。
- 大手町駅「E1出口」側の東京サンケイビル経由からは、イーストエレベーター、エスカレーターにて地下1階または1階よりアトリウムエレベーター、エスカレーターにお乗り換えいただき、3階カンファレンスセンターへお越しいただけます。

参加費：**無料**



13:00～

受付

13:30～14:00

基調講演

**菊地 和博氏**

内閣審議官  
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 次長

14:00～15:20

対談

**米沢 則寿氏**

帯広市長

**増田 正二氏**

帯広信用金庫 理事長

進行役

**森本 紀行氏**

HCアセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長

15:20～15:35

休憩

15:35～17:35

事例発表・コメントと討議

事例発表

**柏尾 哲哉氏**

十勝シティデザイン株式会社 代表取締役・弁護士

**宮嶋 望氏**

十勝品質事業協同組合理事(共働学会新得農場代表)

**中川 裕之氏**

株式会社ノラワークスジャパン 代表取締役

コメンテーター

**秋元 和夫氏**

帯広信用金庫 常務執行役員 地域経済振興部長

**関根 久修氏**

株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員

17:35～17:40

閉会挨拶

**地下 誠二氏**

株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員

事例発表①

## 十勝の魅力を伝える 映画制作 インバウンド観光の ホテル開業

十勝シティデザイン株式会社  
代表取締役・弁護士

**柏尾 哲哉氏**



「十勝の魅力を世界に伝える」。

この合言葉に始まった短編映画制作プロジェクト。柏尾氏や逢坂芳朗監督など故郷を離れて活動する十勝出身者がその中核を担った。

2015年に完成した「my little guidebook (マイリトルガイドブック)」は、十勝と台湾をつなぐストーリー。十勝の夏の魅力をYouTubeで広く世界に配信した。反響は続編の制作につながり、十勝の冬の魅力を発信する「my little guidebook - ice」を2016年秋に配信する予定である。この活動を資金面で後押ししたのは、クラウドファンディングを通じて多くの人たちの支援であった。

短編映画が生み出すインバウンド観光の流れを受けとめようと、2016年3月

には帯広市に「ホテルNUPKA(ヌプカ)

http://www.nupka.jp/」を開業した。

国内外からの旅行者と地元の人たちの交流の場とし、そこから生まれる人の流れを帯広市の中心市街地活性化にも繋げるプロジェクト。関係機関・団体等の理解・協力のほか、中心市街地再生事業費補助金の採択、地元金融機関の融資による資金調達面での支援も受け、構想から約2年で実現した。

地域と世界を直接結び付けようとしたこれら2つのプロジェクトは、地方創生を後押しする多様な金融支援ツールの活用によって成し得ることができた。

YouTube「my little guidebook」  
https://m.youtube.com/watch?v=4Nk3B2N-oT8

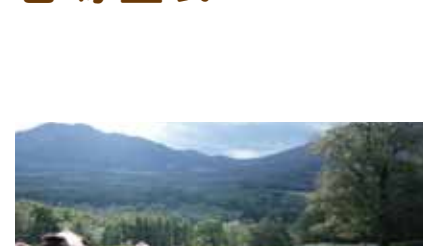


事例発表②

## 十勝チーズの ブランド化

十勝品質事業協同組合理事  
(共働学会新得農場代表)

**宮嶋 望氏**



十勝には、大手乳業メーカーの日本最大規模のチーズ工場をはじめ、いくつもの有名チーズ工房が点在。その生産量は全国の7割を占める。このため、十勝はチーズ王国と称されており、欧米等で高評価を得ている商品も多い。こうした中、十勝のナチュラルチーズの高付加価値化と品質底上げ、国内外への市場拡大、ついでには日本の酪農業の持続的発展を目指して、酪農王国・十勝ならではの原料にこだわった熟成タイプのチーズづくりとブランド化を進めている。

25年以上も前に共働学会が作り始め、欧州産地に似た十勝に最も相応しいと言われる、溶かして食べる「ラクレット」タイプのチーズ。製造担当者や専門家等が議

事例発表③

## 十勝における真冬の マンゴープロジェクト

株式会社ノラワークスジャパン  
代表取締役

**中川 裕之氏**



国内主産地では夏場にかけて出荷の最盛期を迎えるマンゴー。

「年末・年始の贈答需要を捉えた出荷は北海道での栽培が適している」。地域間交流を行っていた宮嶋氏の生産者の一声がきっかけで「真冬のマンゴープロジェクト」がスタートした。

十勝はマンゴーの収穫時期を冬場に遅らせるうえで、好条件に恵まれている。夏場は冷涼なうえに、冬に蓄えた雪を冷却水として活用。酷寒の冬場には「十勝晴れ」と呼ばれる豊富な日照(太陽熱)と世界でも希少な植物性の有機物を多く含む泉質の十勝川「モール温泉」の温泉熱を活用した。これにより環境負荷の小さい施設栽培、需要期に合わせた出荷が可能と

なった。「白銀の太陽」と命名された高付加価値マンゴーの栽培施設の建設には、国等の補助金と地元金融機関からの借入金も充てられた。

このプロジェクトのアイデアは、酪農王国・十勝におけるバイオガス発電の余熱の活用等にも応用が可能。バイオガスプラントの多目的利用を推進する十勝の一部自治体では、マンゴーの栽培やサツマイモの貯蔵、チョウザメの飼育など農業の多様化を進めている。平成27年度一般社団法人新エネルギー財団新エネ大賞受賞など、自然・再生可能エネルギーを活用した地域活性化の成功事例として高い評価を獲得している。

基調講演

**菊地 和博氏**

内閣審議官  
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 次長

1983年に大蔵省(現財務省)に入省。主計局、理財局、主税局等の職務を経て、主計局主計官(内閣、司法・警察、財務担当)、理財局計画官(総務、農林水産・環境、地方担当)、財務省大臣官房政策金融課長、理財局総務課長、福岡財務支局長、独立行政法人都市再生機構理事を歴任し、2014年9月より現職。

対談

**米沢 則寿氏**

帯広市長

1978年石川島播磨重工業株式会社(現株式会社IH)入社。1985年日本合同ファイナンス株式会社(現株式会社ジャフコ)入社。北海道ジャフコ株式会社取締役社長、株式会社ジャフコ常務取締役、ジャフココンサルティング株式会社取締役社長を経て、2010年4月帯広市長当選・就任。2014年4月に再選(2期目)、現在に至る。北海道大学法学部卒。

**増田 正二氏**

帯広信用金庫  
理事長

1966年帯広信用金庫入庫。西支店長、副本店長、営業推進部長、理事・本店長を経て、2007年より現職。株式会社北海道しんきん情報サービス代表取締役社長、一般社団法人全国信用金庫協会監事、北海道経済連合会副会長など、公職多数。とちろ酒文化再現プロジェクトなど新たな経済振興策を次々と打ち出し、連携の要として地域の産業・経済の発展を牽引している。

【進行役】  
**森本 紀行氏**

HCアセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長

三井生命のファンドマネージャーを経て、1990年1月ワイアット株式会社(現タワーズワトソン株式会社)に入社。日本初の事業として、年金基金等の機関投資家向け投資コンサルティング事業を立ち上げる。2002年11月、HCアセットマネジメントを設立。全世界の投資機会を発掘し、専門家に運用委託するという、新しいタイプの資産運用事業を始める。東京大学文学部哲学科卒。

事例発表・コメントと討議

**柏尾 哲哉氏**

十勝シティデザイン株式会社  
代表取締役

京都大学法学部卒業後、山一證券勤務を経て、1996年弁護士登録。2013年十勝地方の魅力を世界に伝える短編映画「my little guidebook」の制作プロジェクトを開始、2015年発表。2014年帯広市内中心部の廃業したホテルの土地・建物を取得。全面改修工事の後、2016年3月「ホテルNUPKA」を開業。故郷・十勝の魅力を価値を見出し、複数のプロジェクトを展開する。

**宮嶋 望氏**

十勝品質事業協同組合  
理事

群馬県前橋市生まれ、東京育ち。1978年ウイスコンシン大卒業後、北海道上川郡新得町に入植し、共働学会新得農場を開墾。同農事組合法人代表ほか公職多数。国産ナチュラルチーズ製造を牽引し、2004年山のチーズオリンピック(スイス)金メダルほか国内外のコンテストで受賞多数。2010年フランスのチーズ熟成士の称号「ギルド・デ・フロマジェ」を授けられる。

**中川 裕之氏**

株式会社ノラワークスジャパン  
代表取締役

1986年十勝産業株式会社(家業)入社、現在は代表取締役。地元経済人とともに様々な地域活性化事業に取り組み。2010年「真冬のマンゴープロジェクト」を開始し、事業化の中心となってノラワークスジャパンを設立。宮嶋氏との地域間連携、自然・再生可能エネルギーを活用して高付加価値のマンゴー「白銀の太陽」の生産に成功。多様な農業実現を實踐している。

**秋元 和夫氏**

帯広信用金庫  
常務執行役員 地域経済振興部長

1978年日本銀行入行。情報サービス局金融情報課長、帯広事務所長等を歴任し、2009年退職。同年、帯広信用金庫に入庫し、新設の地域経済振興部長に就任。幅広い経験や十勝内外に張り巡らせたネットワークをもとに、産学官・農商工と金融の連携、道内外との地域間連携などを進めながら、地域の豊かな資源を活かした産業・経済の課題解決に取り組んでいる。

**関根 久修氏**

株式会社日本政策投資銀行  
常務執行役員

1985年4月北海道東北開発公庫(現日本政策投資銀行)入庫。人事部、流通部等を経て2009年6月秘書室担当部長、2011年6月企業金融第3部長、2013年6月北海道支店長を歴任。2015年6月常務執行役員に就任、現在に至る。東北大学経済学部卒業。

閉会挨拶

**地下 誠二氏**

株式会社日本政策投資銀行  
常務執行役員

1986年4月日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。2010年6月特命チーム部長兼経営企画部担当部長、2011年12月執行役員(特命担当)兼経営企画部担当部長兼特命チーム部長、2013年6月執行役員経営企画部部長を歴任。2015年6月常務執行役員に就任、現在に至る。東京大学法学部卒業。